

# これからの電子点数表と 電子レセプトのあり方

2009年3月13日

柳韓大学 保健医療行政科 客員教授  
保健医療福祉研究所 日本事務所 所長  
西山孝之

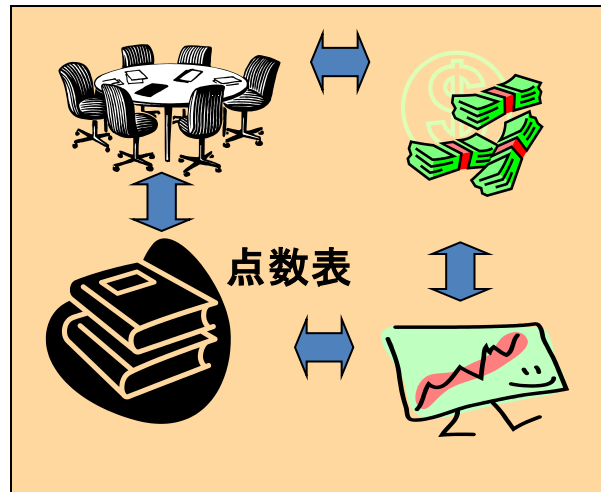
## 西山孝之略歴

- 1955年: 神戸大学工学部電気工学科卒業  
(株)日立製作所入社、九州営業所技術課配属
- 1973年: 第2官公システム部長
- 以来、**36年間**、医療情報システムを担当
- 1982年: 設立した**医事コンピュータ協議会の技術統括部長**兼任
- 1987年(株)日立メディコ転属、業界活動継続
- 1992年: 医事コンピュータ協議会出向
- 1994年:**JAHIS**(保健医療福祉工業会)に合併、紙レセプト担当
- 1998年:**紙レセプト様式の統合**(B5版→A4版)を実現
- 2000年: JAHIS退職
- 2003年: 韓国柳韓大学保健医療福祉研究所 日本事務所 所長
- 2008年: 柳韓大学保健医療行政科 客員教授
  - Email: yuhan@tbb.t-com.ne.jp [URL:http://yuhan.jp/](http://yuhan.jp/)  
総務省委託の韓国調査報告書、韓国点数表、算定マスター翻訳  
日本の電子点数表(案)収載

# 1. レセプトの経過と現状

# 業務の現状

## アナログの世界



オンラインは義務化、  
告示は紙を対象に

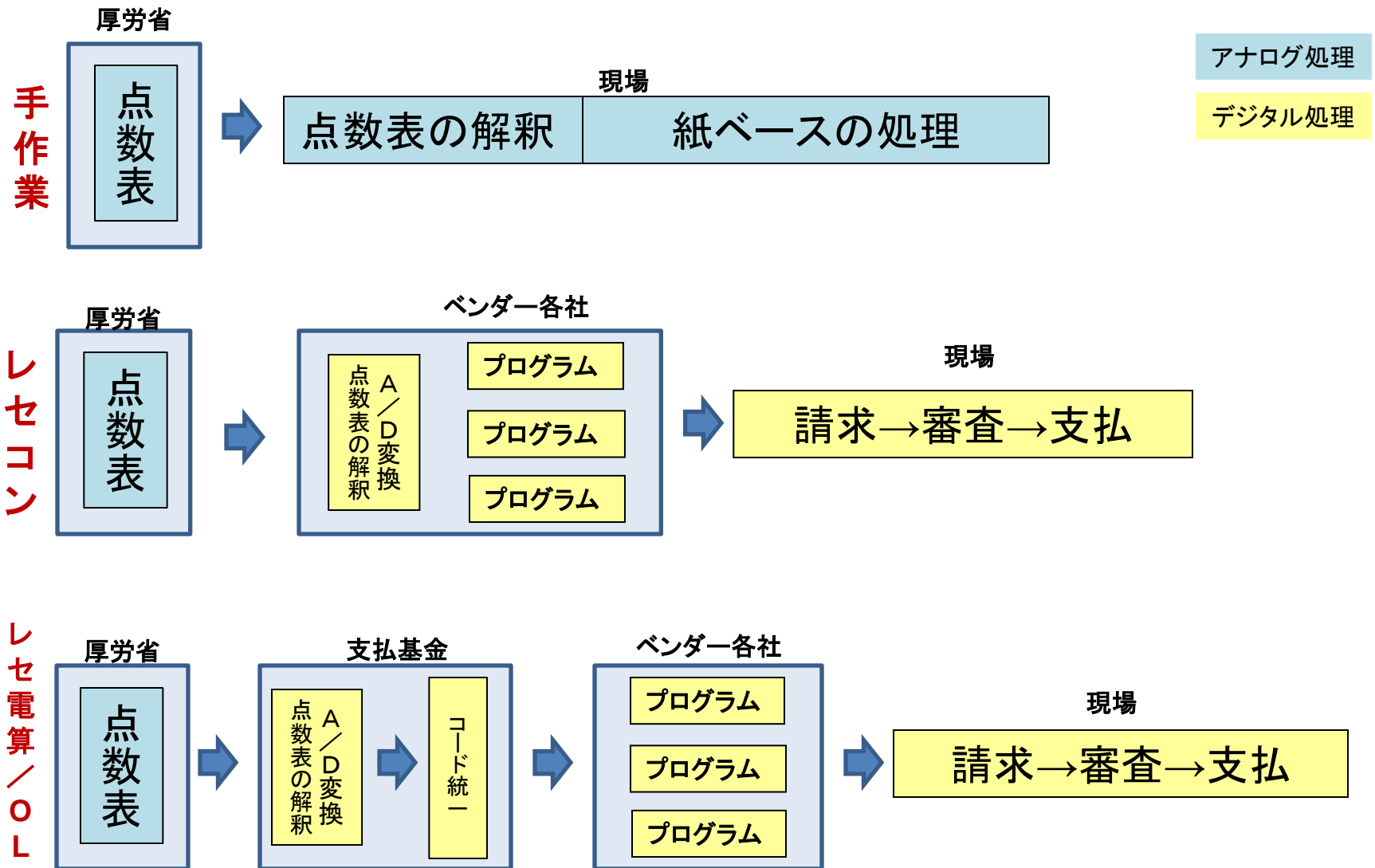
解釈して  
(A-D)変換

## デジタル処理が必須の現場

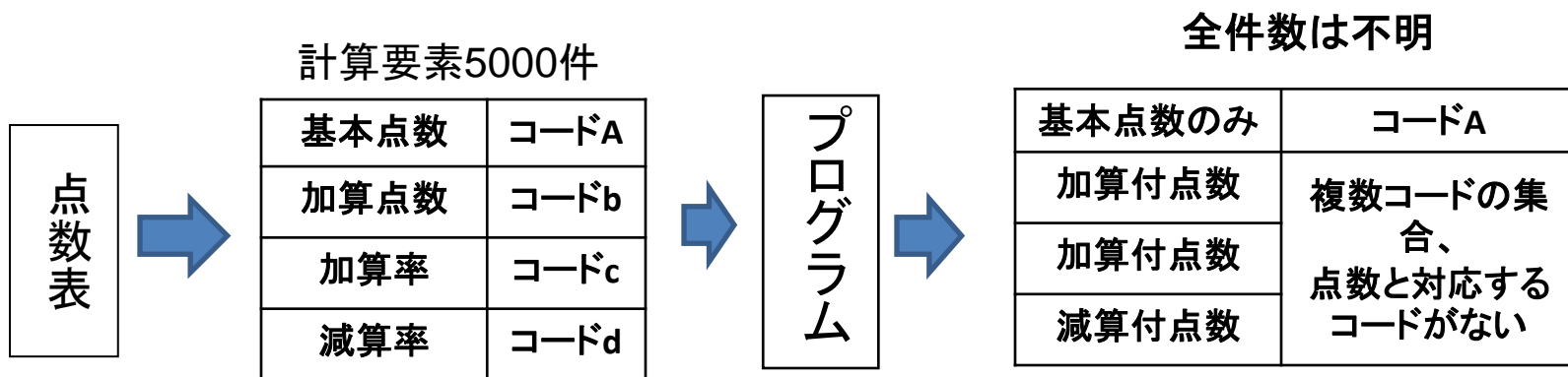
1年前, 1/300  
手集計による  
改定率推定



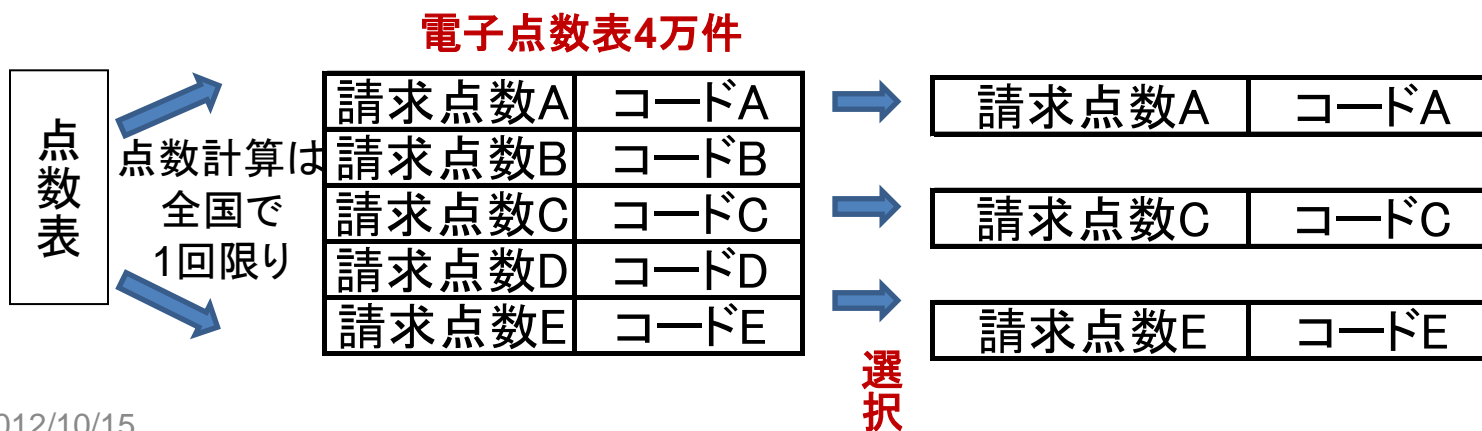
# レセプト処理の経過と現状



# レセコン、レセ電算の処理方式



# 電子点数表による処理方式



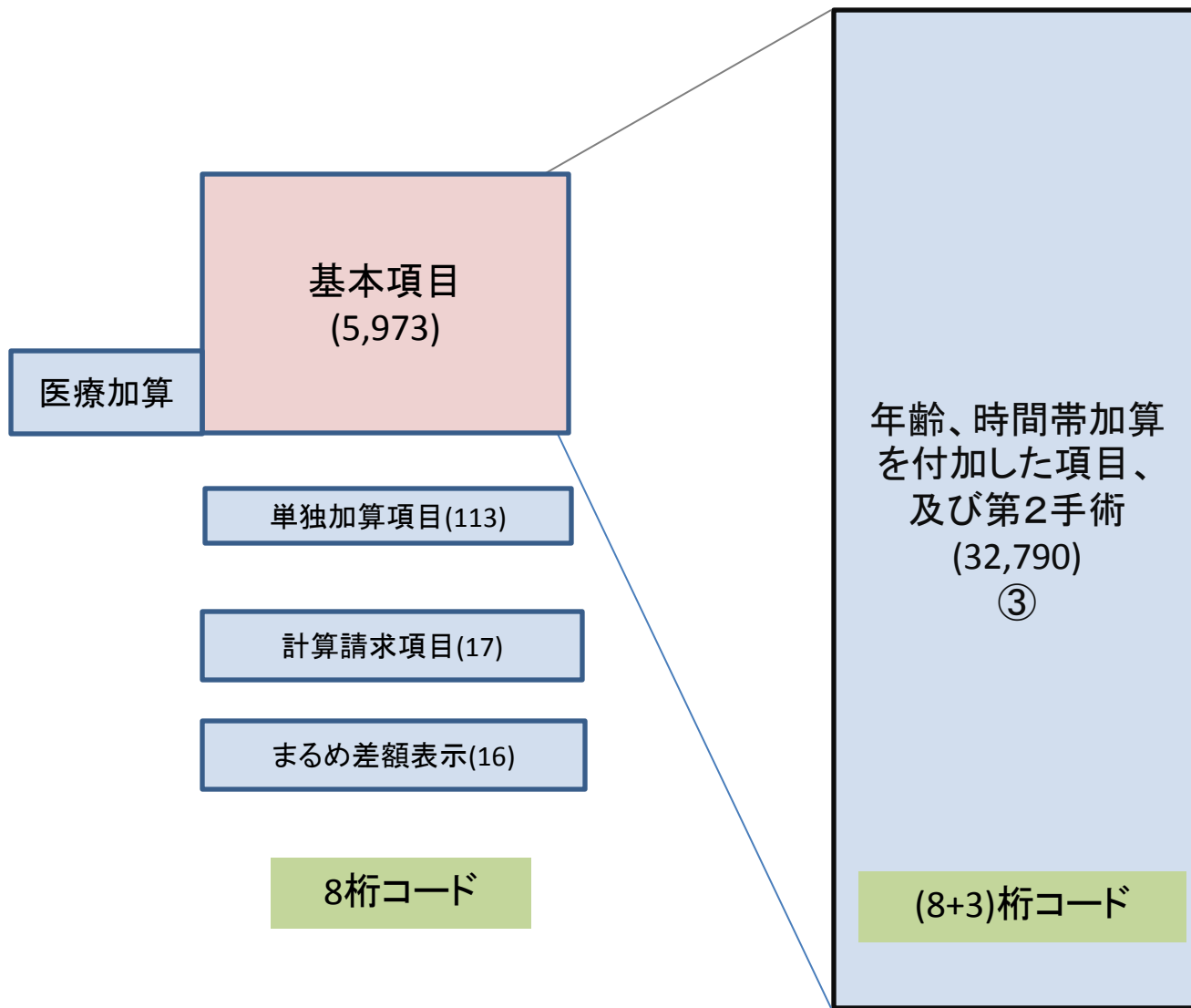
## 2. 試作電子点数表

## 出来ないとしてきた電子点数表の試作に成功

- やる気になって取り組めば点数表が複雑でも実現できる。
- 作業量は1人・3か月であった。組織で対応すれば、改定時の提供は可能。
- 実用化のための改善点を4万件のリストから具体的に検討できる。
  - ◆「請求のつどの計算項目」、「単独加算項目」の設定
  - ◆名称を簡素化することは絶対条件
  - ◆4万件は機械的作業結果、具体的に詰めればさらに削減可



# 電子点数表は点数表を体系化・可視化した



# 電子点数表(案)の件数

	電子点数表(案)						診療行為マスター		
	計	基本項目	加算付加項目	単独加算項目	計算請求項目	まるめ差額	計	基本項目	加算項目
		①	②	③	④	⑤			
初診再診	156	23	131	2	0	0	52	12	40
入院	917	895	0	12	10	0	449	376	73
医学管理	135	116	16	3	0	0	119	91	28
在宅	236	216	0	18	2	0	132	86	46
検査	3,295	971	2,285	22	1	16	1,280	1,216	64
画像	774	296	468	10	0	0	152	117	35
投薬	25	15	6	4	0	0	20	11	9
注射	57	43	7	7	0	0	51	36	15
リハビリ	28	28	0	0	0	0	20	18	2
精神	67	67	0	0	0	0	73	59	14
処置	2,414	497	1,912	4	1	0	389	372	17
手術	27,209	2,577	24,601	28	3	0	2,339	2,295	44
麻酔	3,505	141	3,364	0	0	0	156	142	14
放射線	76	73	0	3	0	0	58	50	8
病理	15	15	0	0	0	0	15	13	2
計	38,909	5,973	32,790	113	17	16	5,305	4,894	411

**一見複雑な点数の計算論理も、すべて  
「基本点数+注加算(1+2+3)+通則加算(1+2+3)」で表現できる**

請求コード	請求点数	主名称	補足名称	加算名称	基本点数	注加算1	通則加算1	通則加算2
D3020010	1500	気管支ファイバースコープ			1500			
D3020010010	2400	気管支ファイバースコープ		新生児	1500			900
D3020010020	1950	気管支ファイバースコープ		乳幼児	1500			450
D3020010200	1350	気管支ファイバースコープ		月2回目以降	1500		-150	
D3020010210	2160	気管支ファイバースコープ		月2回目以降 新生児	1500		-150	810
D3020010220	1755	気管支ファイバースコープ		月2回目以降 乳幼児	1500		-150	405
D3020020	1700	気管支ファイバースコープ	気管支肺胞 洗浄法検査		1500	200		
D3020020010	2720	気管支ファイバースコープ	気管支肺胞 洗浄法検査	新生児	1500	200		1020
D3020020020	2210	気管支ファイバースコープ	気管支肺胞 洗浄法検査	乳幼児	1500	200		510
D3020020200	1530	気管支ファイバースコープ	気管支肺胞 洗浄法検査	月2回目以降	1500	200	-170	
D3020020210	2448	気管支ファイバースコープ	気管支肺胞 洗浄法検査	月2回目以降 新生児	1500	200	-170	918
D3020020220	1989	気管支ファイバースコープ	気管支肺胞 洗浄法検査	月2回目以降 乳幼児	1500	200	-170	459

基本点数 + Σ注加算①②③ + Σ通則加算④⑤⑥

気管支肺胞洗浄法検査加算

月2回目以降減算(10%)

新生児加算、乳幼児加算

# 請求のつど計算する事例

- 選定療養による180日超の入院基本料
- 定数超過入院基本料の減額算定
- 標欠医師数の場合の入院基本料の減額
- 16km超、海路による特別往診
- 準用の診療行為 など

# 単独加算項目とした事例

- 加算であっても統計対象とすべきもの
    - 電子加算、外来管理加算など
  - 算定が単独で行われるもの
    - 褥瘡評価実施加算、死亡診断加算など
  - 被加算項目が多数のため単独の方が処理が容易なもの
    - 自動縫合器加算、超音波内視鏡加算など
- 実務者の意見を収集し、医療情報システムとの整合性の考慮が必要。

# わかりやすい電子点数表の例1

- 入院基本料(病棟ごと、入院開始日からの一連で表示)

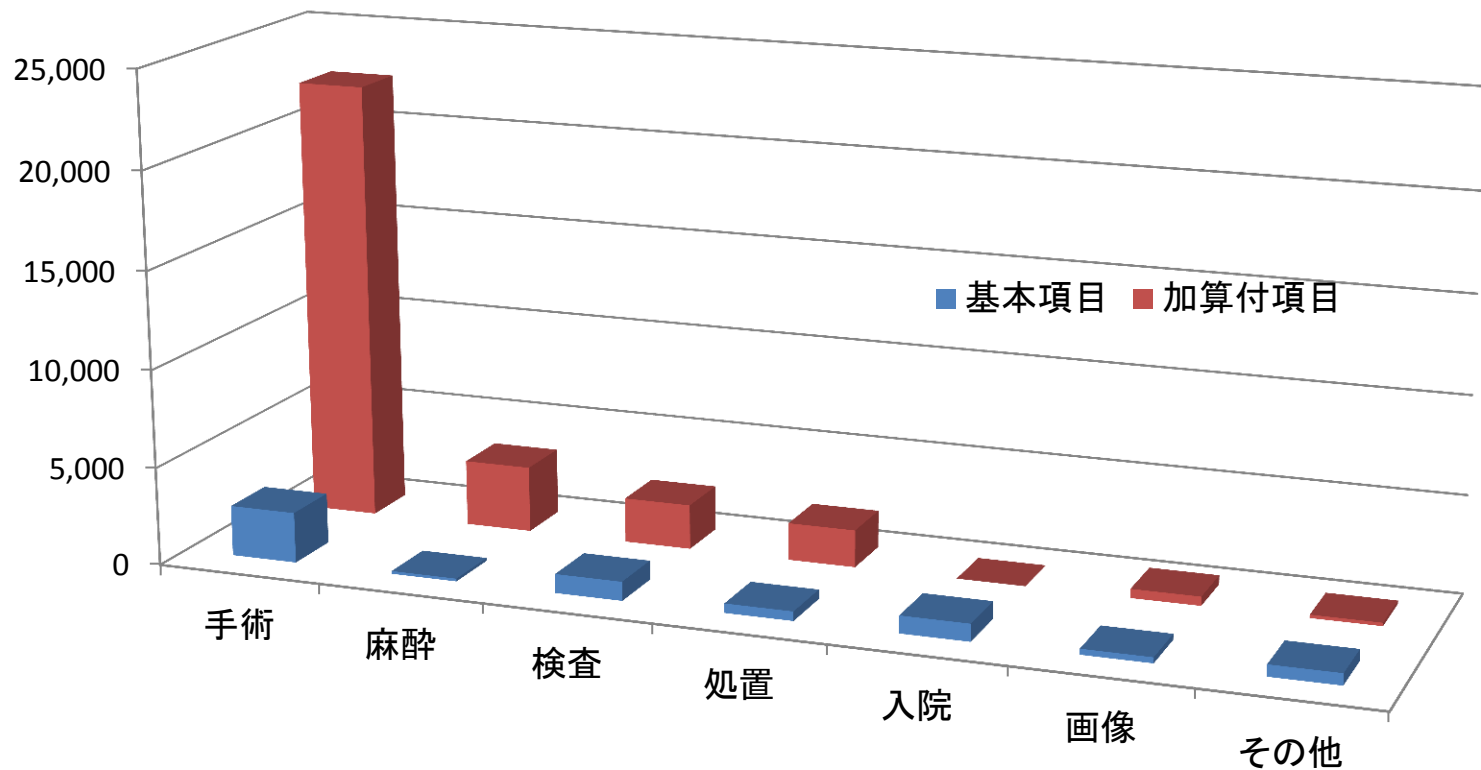
コード	主名称	補足名称	請求点 数
A1000020	一般病棟7対1看護師比率70%以上入院基本料	15日以上30日以内	1747
A1000030	一般病棟7対1看護師比率70%以上入院基本料	30日超	1555
A1000040	一般病棟7対1看護師比率70%以上入院基本料	外泊	233
A1000050	一般病棟7対1看護師比率70%以上入院基本料	他医療機関受診	467
A1000060	一般病棟7対1看護師比率70%以上入院基本料	後期高齢者、14日以内	1983
A1000070	一般病棟7対1看護師比率70%以上入院基本料	後期高齢者、15日以上30日以内	1747
A1000080	一般病棟7対1看護師比率70%以上入院基本料	後期高齢者、30日超90日以内	1555
A1000090	一般病棟7対1看護師比率70%以上入院基本料	後期高齢者、90日超	928
A1000100	一般病棟7対1看護師比率70%以上入院基本料	後期高齢者、外泊	233
A1000110	一般病棟7対1看護師比率70%以上入院基本料	後期高齢者、他医療機関受診	467

## わかりやすい電子点数表の例2

- X線撮影診断（部位ごと、フィルム枚数ごとに撮影料・診断料の合算表示）

コード	主名称	補足名称	加算名称	請求点数
E0010020	頭部単純撮影・診断 1枚			150
E0010020010	頭部単純撮影・診断 1枚		新生児	170
E0010020020	頭部単純撮影・診断 1枚		3歳未満(新生児を除く)	160
E0010030	頭部単純撮影・診断 1枚	(他法と同時併施)		108
E0010030010	頭部単純撮影・診断 1枚	(他法と同時併施)	新生児	128
E0010030020	頭部単純撮影・診断 1枚	(他法と同時併施)	3歳未満(新生児を除く)	118
E0010040	頭部単純撮影・診断 2枚			226
E0010040010	頭部単純撮影・診断 2枚		新生児	255
E0010040020	頭部単純撮影・診断 2枚		3歳未満(新生児を除く)	240
E0010050	頭部単純撮影・診断 2枚	(他法と同時併施)		162
E0010050010	頭部単純撮影・診断 2枚	(他法と同時併施)	新生児	191
E0010050020	頭部単純撮影・診断 2枚	(他法と同時併施)	3歳未満(新生児を除く)	176

# 4万件中の70%は手術関連、そのうち90%は時間外等の加算と年齢加算の組み合わせ





## 手術の加算条件の組み合わせ例

		主名称	補足名称	加算名称	請求点数
1	K4750020	乳房冷凍凝固摘出術			6040
2	K4750020001	乳房冷凍凝固摘出術		時間外	8456
3	K4750020002	乳房冷凍凝固摘出術		休日	10872
4	K4750020003	乳房冷凍凝固摘出術		深夜	10872
5	K4750020004	乳房冷凍凝固摘出術		時間外特例	8456
6	K4750020030	乳房冷凍凝固摘出術		3歳未満	12080
7	K4750020031	乳房冷凍凝固摘出術		3歳未満、時間外	14496
8	K4750020032	乳房冷凍凝固摘出術		3歳未満、休日	16912
9	K4750020033	乳房冷凍凝固摘出術		3歳未満、深夜	16912
10	K4750020034	乳房冷凍凝固摘出術		3歳未満、時間外特例	14496
1	K5800010	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの		119000
2	K5800010001	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	時間外	166600
3	K5800010002	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	休日	214200
4	K5800010003	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	深夜	214200
5	K5800010004	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	時間外特例	166600
6	K5800010010	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	新生児	476000
7	K5800010011	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	新生児、時間外	523600
8	K5800010012	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	新生児、休日	571200
9	K5800010013	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	新生児、深夜	571200
10	K5800010014	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	新生児、時間外特例	523600
11	K5800010020	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	3歳未満(新生児を除く)	238000
12	K5800010021	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	3歳未満(新生児を除く)、時間外	285600
13	K5800010022	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	3歳未満(新生児を除く)、休日	333200
14	K5800010023	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	3歳未満(新生児を除く)、深夜	333200
15	K5800010024	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	3歳未満(新生児を除く)、時間外特例	285600
16	K5800010090	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	極低出生体重児	595000
17	K5800010091	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	極低出生体重児、時間外	642600
18	K5800010092	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	極低出生体重児、休日	690200
19	K5800010093	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	極低出生体重児、深夜	690200
20	K5800010094	完全型房室中核欠損症手術	右室流出路形成術を伴うもの	極低出生体重児、時間外特例	624600

### 3. 「一連ごと」の点数を 「項目ごと」の点数に

## 紙レセプトは

目視審査が最優先で  
医療行為の単位(一連)の編集  
データ処理は考慮外

## 電子レセプトは

紙レセプトをそのまま踏襲  
データ処理が目的なら  
データ単位の編集が必要

## コンビニの商品管理

コード	商品	単価	販売 個数	販売高
1234	缶ビール	700	1	700
2345	オレンジジュース	120	1	120
4567	さきいか	450	1	450
5676	おでん(こんにゃく)	50	2	100
5678	おでん(がんもどき)	70	3	210
5699	おにぎり(梅昆布)	145	6	870
5681	おにぎり(たらこ)	145	1	145
4377	週刊未来	380	2	760
4365	ノート	70	1	70
	合計			3425

来客ごとの購入品には  
コードがないので管理できない

	コード	一連内訳	一連 金額	一連 回数	一連 コード
*	1234 2345 4567	缶ビール 1個 オレンジジュース 1個 さきいか 1袋	1270	1	?
*	5676 5678	おでん(こんにゃく) 1個 おでん(がんもどき) 2個	190	1	?
*	5676 5678	おでん(こんにゃく) 1個 おでん(がんもどき) 1個	120	1	?
*	4377 4365	週刊未来 1冊 ノート 1冊	450	1	?
*	4377	週刊未来 1冊	380	1	?
*	5699	おにぎり(梅昆布) 1個	145	5	?
*	5699 5681	おにぎり(梅昆布) 1個 おにぎり(たらこ) 1個	290	1	?
		合計=Σ 一連金額×一連回数=3425			

コードのないものは管理できない

# 「一連単位」で編集している紙レセプト

点数欄

11	初診	342
12	再診 外来管理加算	71 52
13	指導	10
14		
20	21内服薬剤 内服調剤	427 27
50	手術	54600
60	検査	650

点数は「一連」  
ごとに編集

摘要欄

11	* 初診料			
	乳幼児加算	342 ×	1	
12	* 再診料	71 ×	1	
	* 外来管理加算	52 ×	1	
13	* 薬剤情報提供料	10 ×	1	
21	* 内服調剤料	9 ×	3	
	* ケフレックスカプセル250mg 6caj	19 ×	7	
	* ケフレックスカプセル250mg 4cap			
	ダーゼン5mg錠 4錠	21 ×	7	
	* タチオン100mg 6錠			
	アミラート200mg 6錠			
	バンビオチン60 60mg 6錠	21 ×	7	
50	* 手術実施14日			
	子宮悪性腫瘍手術(時間外)			
	時間外加算(手術)	54600 ×	1	
60	* TSH精密	120 ×	1	
	* 内分泌学的検査3項目			
	カルシトニン精密			
	FT4精密			
	サイログロブリン精密	410 ×	1	

# 紙レセプトのままの電子レセプト

紙レセプト形式								データベース形式				
データ区分	診療区分		コード	名称(説明用)	薬剤 1日量 ①	1日 (回) 点数②	日 (回) 数③	診療区分	1日 (回) 点数	日 (回) 数	合計 点数	
SI	11	*	111000110	初診270点				11	342	1	342	★1
SI			111000370	年齢加算72点		342	1	/	/	/	/	
SI	12	*	112009210	再診71点		71	1	12	71	1	71	
SI		*	112011010	外来管理52点		52	1	12	52	1	52	
SI	13	*	120002370	薬剤情報提供料10点		10	1	13	10	1	10	
SI	21	*	120000710	調剤料9点		9	3	21	9	3	27	
IY	21	*	616130113	薬剤A32.2円	6	19	7	21	19	7	133	
IY	21	*	616130113	薬剤A32.2円	4			21	13	7	91	
IY			610454050	薬剤B20.2円	4	21	7	21	8	7	56	
IY	21	*	613920056	薬剤C18.7円	6			21	11	7	77	
IY			612180011	薬剤D9.2円	6			21	5	7	35	
IY			613130240	薬剤E6.4円	6	21	7	21	4	7	28	
SI	50	*	150217710	手術39000点				50	54600	1	54600	★2
SI			150000490	時間外加算40%		54600	1	/	/	/	/	
SI	60	*	160031710	検査A120点		120	1	60	120	1	120	
SI		*	160033610	検査B160点				60	160	1	160	
SI			160033310	検査C150点				60	150	1	150	
SI			160034210	検査D150点		410	1	60	150	1	150	
				合計=Σ ②×③=56059								
								合計		56102		★3

★1	初診料(乳幼児)	342
★2	〇〇手術(時間外)	54600
★3	まるめ差額	まるめ点数-Σ点数

# 検体検査の「まるめ算定」のデータ化対策

- 例：出血凝固検査を3項目実施した場合
- 現行方式（請求項目と点数が対応しない）

検査名	点数
D-Dダイマー	
第8因子様抗原	
フィブリンモノマー 複合体定量	530

- 提案方式（「まるめ算定差額」欄を追加してデータ化）

検査名	点数
D-Dダイマー	150
第8因子様抗原	160
フィブリンモノマー 複合体定量	240
まるめ算定差額	-20



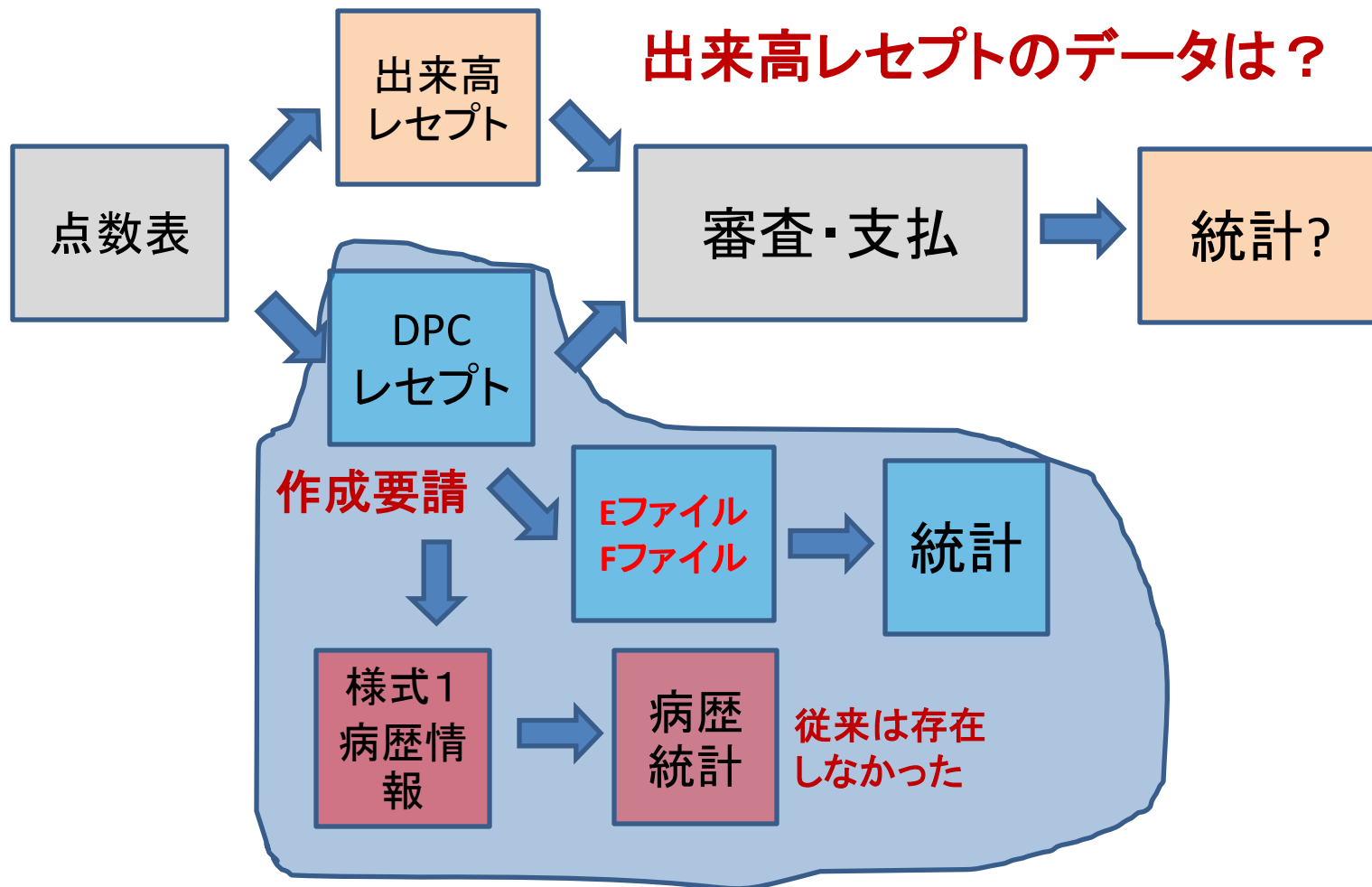
# データ処理を可能にするレセプト編集方式の提案

「レセプト電算処理システム」のレセプトデータ(コードと点数が対応していない)								
識別	診療区分	一連	レセコード	名称	マスター	使用量	請求単価	日/回
1	SI	11	*	111000110	初診	270		
2	SI	11		111012170	初診(乳幼児深夜)加算	695	965	1
3	SI	13	*	113010810	薬剤管理指導料2	380	380	1
4	IY	21	*	610000001	プロブレス錠12mg1T	249.70円	1T	
5	IY	21		610000002	ワーファリン錠5mg1T	11.10円	1T	26 4
6	SI	24	*	120001110	調剤料	7		7 4
7	SI	33	*	130003810	点滴注射	95		95 1
8	IY	33	*	600000003	ラクテック注500ML2袋	124円	2袋	
9	IY	33		600000004	ソルデム3A500ML2袋	111円	2袋	
10	IY	33		600000005	メイロン7%250ML1袋	260円	1袋	
11	IY	33		600000006	ゲンタシン注40mg2A	358円	2A	145 1
12	SI	40	*	140009310	人工呼吸「1.5時間」	242		
13	SI	40		140000190	時間外加算	0.4	479	1
14	SI	50	*	150283910	創傷処理(10cm以上)	2000		
15	SI	50		150001470	真皮縫合加算	460		
16	SI	50		150000590	休日加算	0.8	4428	1
17	SI	50	*	150185103	冠動脈バイパス移植術(人工心肺不使用、2吻合)	89700		
18	SI	50		150328110	大動脈バイパス移植術用機器使用	30000	119700	1
19	SI	50	*	150226210	術中術後自己血回復術	4500	4500	1
20	SI	50	*	150332710	閉鎖循環式全身麻酔2(麻酔困難)	16600	28600	1
21	SI	50						
22	TO	50	*	700000001	液化酸素CE1580L(O. 18円×1.3)	0.234円	1580L	37 1
23	IY	50	*	600000007	生理食塩液500L10袋	106円	10袋	
24	IY	50		600000008	ソリターT1号100ML2V	200円	2V	
25	IY	50		600000009	プロボフォル注1%1g100ML1V	2448円	1V	
26	IY	50		600000010	フェンタニル注射液0.1mg4A	350円	4A	
27	IY	50		600000011	アルチバ静注用2mg4V	2495円	4V	
28	IY	50		600000012	ヘパリンナトリウム注射液5000単位5ML5V	181円	5V	
29	IY	50		600000013	静注用キシロカイン2%5ML2A	97円	2A	1639 1
30	SI	50	*	150327710	自己血貯血(液状保存)(MLきざみ)	200	400	1
31	SI	50	*	150247010	自己血輸血(液状保存)(MLきざみ)	750	4500	1
32	SI	50	*	150279110	麻酔管理料(閉鎖式循環式全身麻酔)	900	900	1
33	SI	60	*	160012010	PT:プロトロンビン時間測定	15	15	1
34	SI	60	*	160014310	血小板凝集能	50	50	1
35	SI	60	*	160017010	T-Bil:総ビリルビン	11	11	1
36	SI	60		160017410	TP(総蛋白)	11	11	1
37	SI	60		160018910	Alb:アルブミン	11	11	1
38	SI	60		160019010	BUN:尿素窒素	11	11	1
39	SI	60		160019310	UA:尿酸	11	11	1
40	SI	60		160020010	ALP:アルカリフォスファターゼ	11	11	1
41	SI	60		160020210	ChE:コリンエステラーゼ	11	11	1
42	SI	60		160020910	TG:中性脂肪	11	11	1
43	SI	60		160021110	Na及びCl	11	11	1
44	SI	60		160021410	K	11	11	1
45	SI	60		160017850	ZTT	11	11	1
46	SI	60		160018150	TTT	11	11	1
47	SI	60		160019110	Crea:クレアチニン	11	11	1
48	SI	60		160019510	LDH	11	11	1
49	SI	60		160020310	Amy:アミラーゼ	11	11	1
50	SI	60		160020610	CPK:クレアチニン・フォスフォキナーゼ	11	11	1
51	SI	60		160022410	T-cho:総コレステロール	17	17	1
52	SI	60		160022510	GOT	17	17	1
53	SI	60		160022610	GPT	17	129	1
54	SI	60						
55	SI	60	*	1600161510	入院時初回検査	20	20	1
56	SI	60	*	160027710	血液ガス分析	150	150	1
57	SI	60	*	160054710	CPR(定量):C反応性蛋白定量	16	16	1

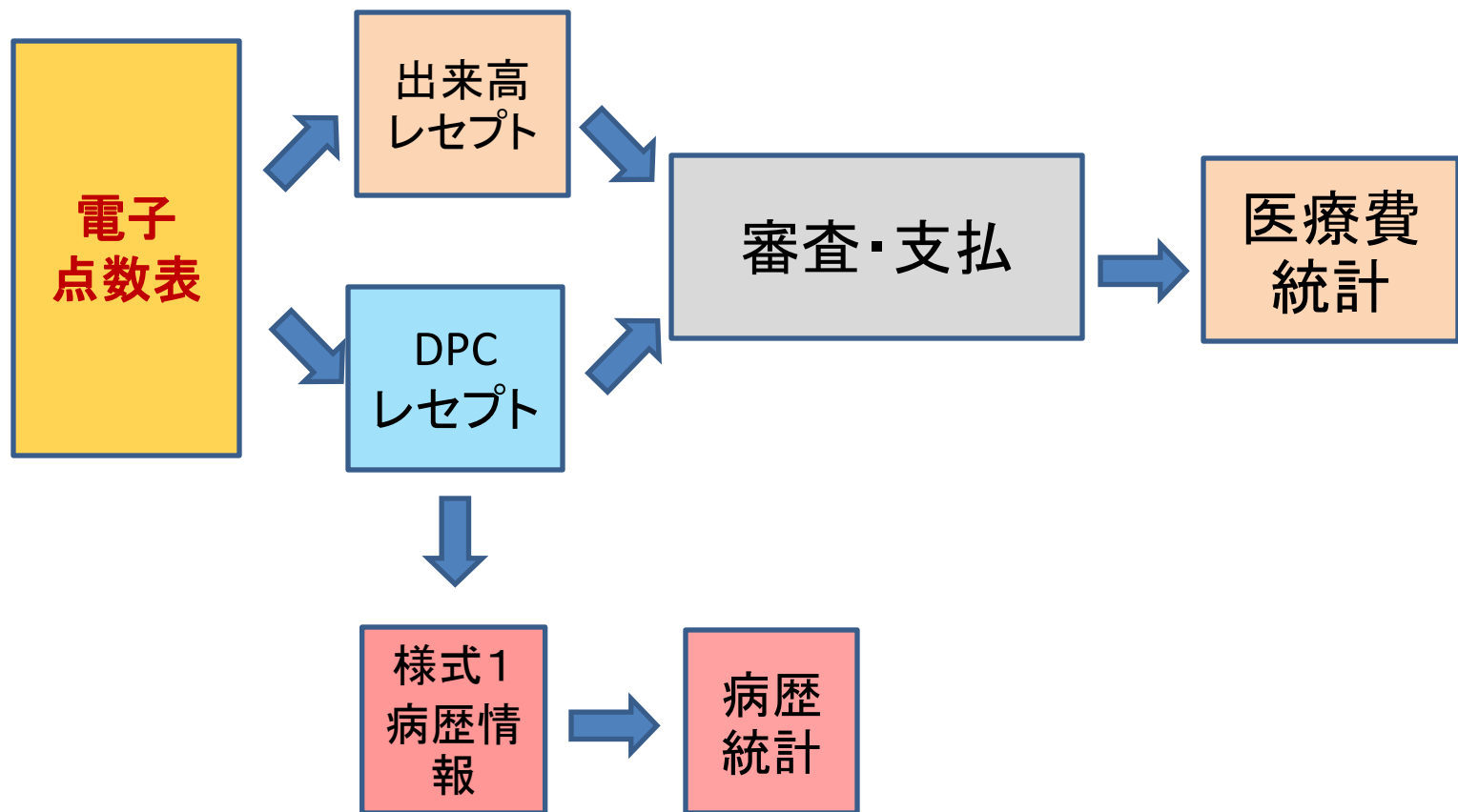
コードと点数が対応したデータの実現提案(電子点数表、薬剤等の編集方式の変更による)								
識別	診療区分	一連	電子コード	名称	マスター	使用量	請求単価	日/回
SI	11	*	A0000020003	初診料(6歳未満、深夜)	965		965	1
SI	11							
SI	13	*	B0080050	薬剤管理指導料2	380		380	1
IY	21	*	610000001	プロブレス錠12mg1T	249.70円	1T	25	4
IY	21		610000002	ワーファリン錠5mg1T	11.10円	1T	1	4
SI	24	*	F0000050	調剤料	7		7	4
SI	33	*	G0040010	点滴注射	95		95	1
IY	33	*	600000003	ラクテック注500ML2袋	124円	2袋	24	1
IY	33		600000004	ソルデム3A500ML2袋	111円	2袋	22	1
IY	33		600000005	メイロン7%250ML1袋	260円	1袋	26	1
IY	33		600000006	ゲンタシン注40mg2A	358円	2A	72	1
SI	40	*	J0450030001	人工呼吸(1時間~1.5時間)(時間外)	479		479	1
SI	40							
SI	50	*	K0000190002	創傷処理(10cm以上、真皮縫合、休日)	4428		4428	1
SI	50							
SI	50							
SI	50	*	K5520130	大動脈バイパス移植術(人工心肺不使用、2吻合、移植機器使用)	119700		119700	1
SI	50							
SI	50	*	K9230010	術中術後自己血回復術	4500		4500	1
SI	50	*	L0080040	閉鎖循環式全身麻酔2(2時間、麻酔困難者)	16600		16600	1
SI	50		L0080060	閉鎖循環式全身麻酔2(2時間超30分単位、麻酔困難者)	1200		12000	1
TO	50	*	700000001	液化酸素CE1580L(O. 18円×1.3)	0.234円	1580L	37	1
IY	50	*	600000007	生理食塩液500L10袋	106円	10袋	106	1
IY	50		600000008	ソリターT1号100ML2V	200円	2V	40	1
IY	50		600000009	プロボフォル注1%1g100ML1V	2448円	1V	245	1
IY	50		600000010	フェンタニル注射液0.1mg4A	350円	4A	140	1
IY	50		600000011	アルチバ静注用2mg4V	2495円	4V	998	1
IY	50		600000012	ヘパリンナトリウム注射液5000単位5ML5V	181円	5V	91	1
IY	50		600000013	静注用キシロカイン2%5ML2A	97円	2A	19	1
SI	50	*	K9200420	自己血貯血(液状保存)400ML	400		400	1
SI	50	*	L0090010	自己血輸血(液状保存)1200ML	4500		4500	1
SI	60	*	D0060020	麻酔管理料(閉鎖式循環式全身麻酔)	900		900	1
SI	60	*	D0060020	PT:プロトロンビン時間測定	15		15	1
SI	60	*	D0060160	血小板凝集能	50		50	1
SI	60	*	D0070010300	T-Bil:総ビリルビン	11		11	1
SI	60		D0070040300	TP(総蛋白)	11		11	1
SI	60		D0070050300	Alb:アルブミン	11		11	1
SI	60		D0070060300	BUN:尿素窒素	11		11	1
SI	60		D0070080300	UA:尿酸	11		11	1
SI	60		D0070090300	ALP:アルカリフォスファターゼ	11		11	1
SI	60		D0070100300	ChE:コリンエステラーゼ	11		11	1
SI	60		D0070120300	TG:中性脂肪	11		11	1
SI	60		D0070130300	Na及びCl	11		11	1
SI	60		D0070160300	K	11		11	1
SI	60		D0070200300	ZTT	11		11	1
SI	60		D0070210300	TTT	11		11	1
SI	60		D0070220300	Crea:クレアチニン	11		11	1
SI	60		D0070240300	LDH	11		11	1
SI	60		D0070270300	Amy:アミラーゼ	11		11	1
SI	60		D0070290300	CPK:クレアチニン・フォスフォキナーゼ	11		11	1
SI	60		D0070510300	T-cho:総コレステロール	17		17	1
SI	60		D0070520300	GOT	17		17	1
SI	60		D0070530300	GPT	17		17	1
SI	60		D0071460	まるめ差額	-98		-98	1
SI	60	*	D0071470	入院時初回検査	20		20	1
SI	60	*	D0071110300	血液ガス分析	150		150	1
SI	60	*	D0150010300	CPR(定量):C反応性蛋白定量	16		16	1



# DPCレセプトはE、Fファイルを作成して データ取得。出来高レセプトは？



# データが活用できるレセプトのシステム



# 4. 韓国との比較、紹介

日本

韓国

審査目的

支払

医療評価、支払

動機

時代の趨勢(1983)

業務に不可欠 (1994)

支払期日

変更なし

40日→15日

現状

義務化

任意O/L:92.3%, FD:4.2%, 紙3.4%

審査基準

療養担当規則(1957)

毎月更新(HP)

審査手法

目視(画面併用)

IT論理を伴う画面審査

改定

点数論理

点数当たりのウオン

点数計算

プログラム計算

コードの選択

Data Base

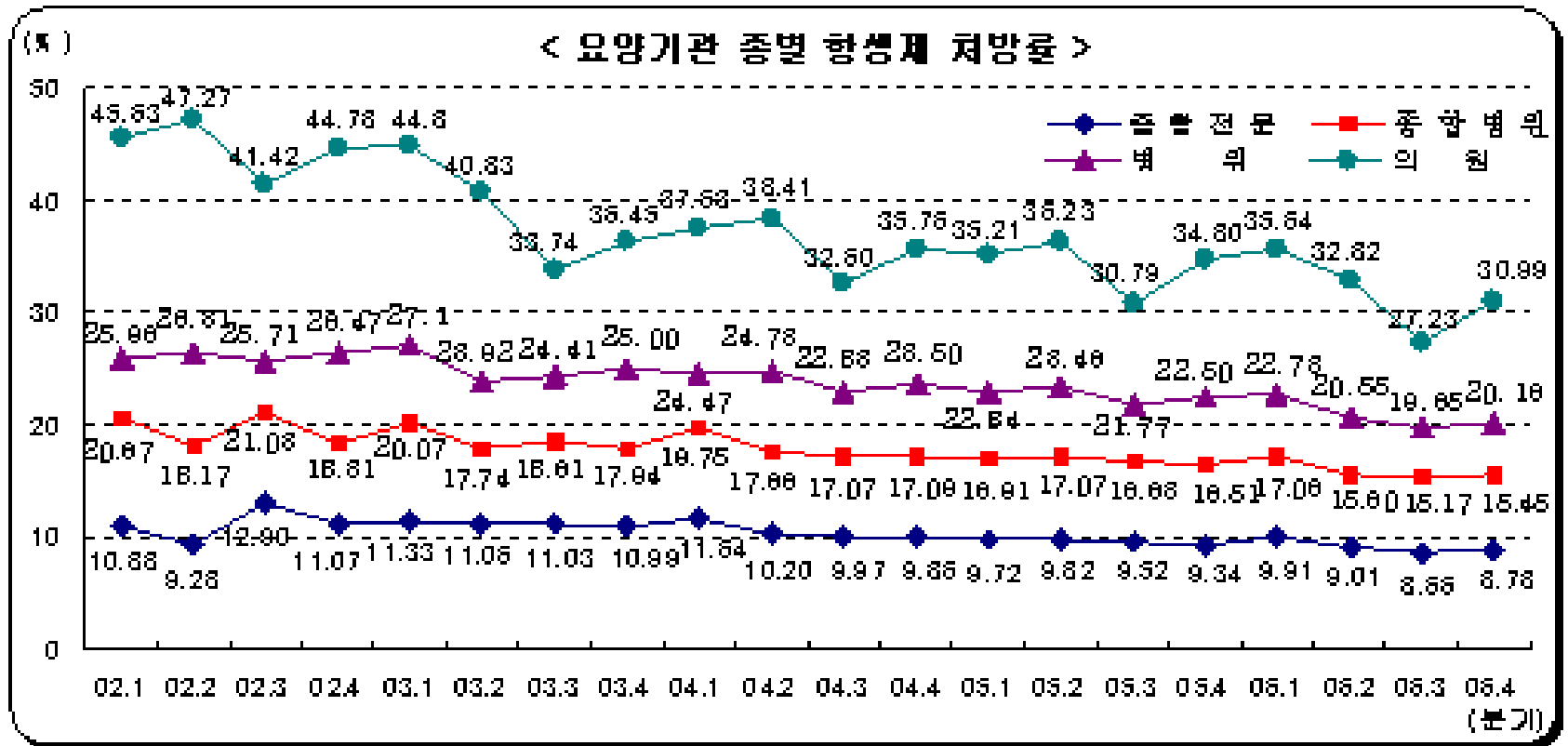
?

5年分の明細で完成、情報連発

# 2008年に実施した 「健康保険審査評価院」の評価項目

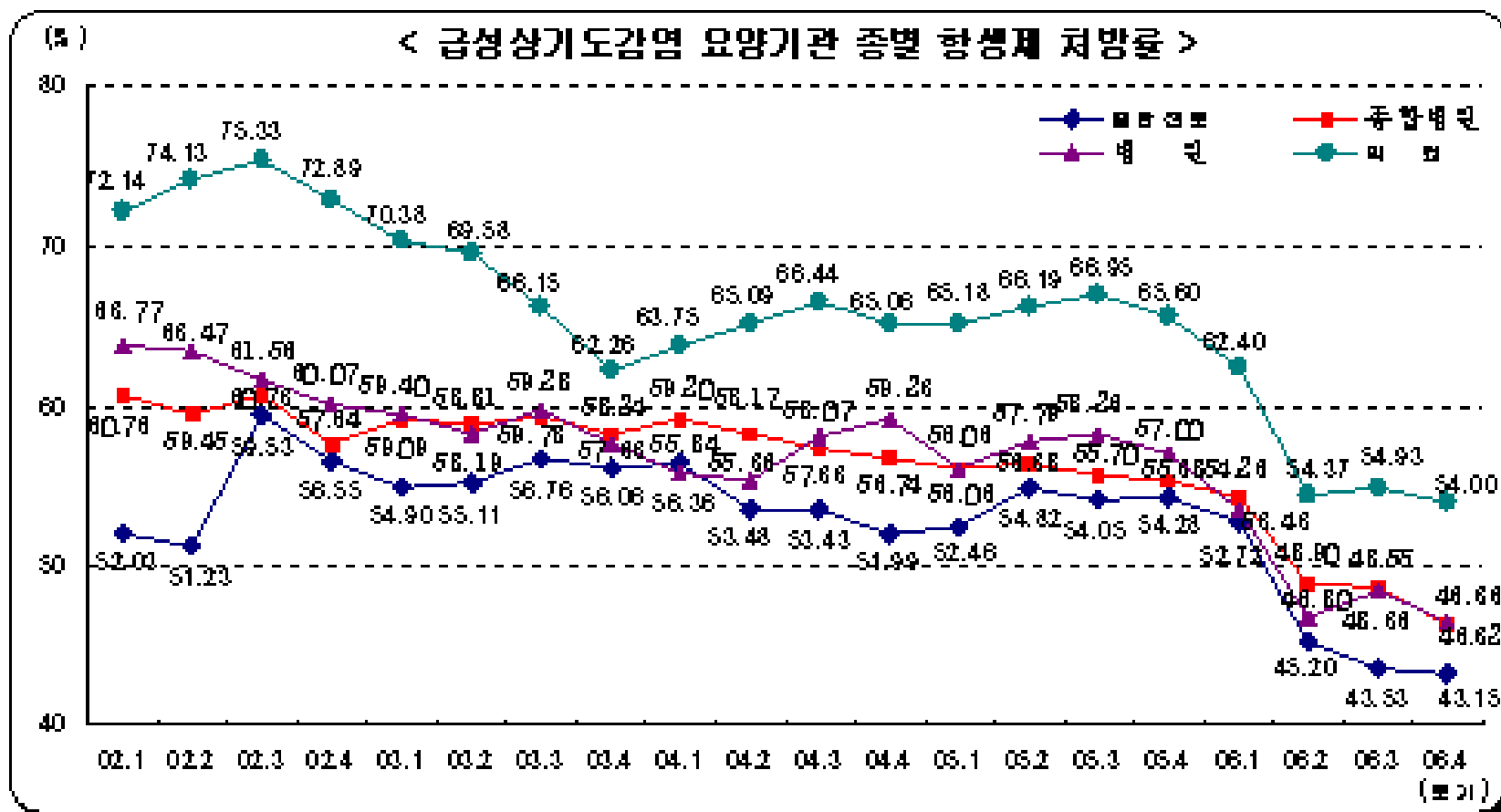
- 輸血の適正性
- CT,MRI請求実態分析
- 膝関節置換術の請求実態
- 薬剤給与の適正性
- 帝王切開分娩の適正性
- 手術の予防的抗生剤使用状態評価
- 脳卒中の請求適正性
- 療養病院の入院給付の適正性
- 冠状動脈迂回術、急性心筋梗塞症給付適正性

# 療養機関種別抗生剤処方率



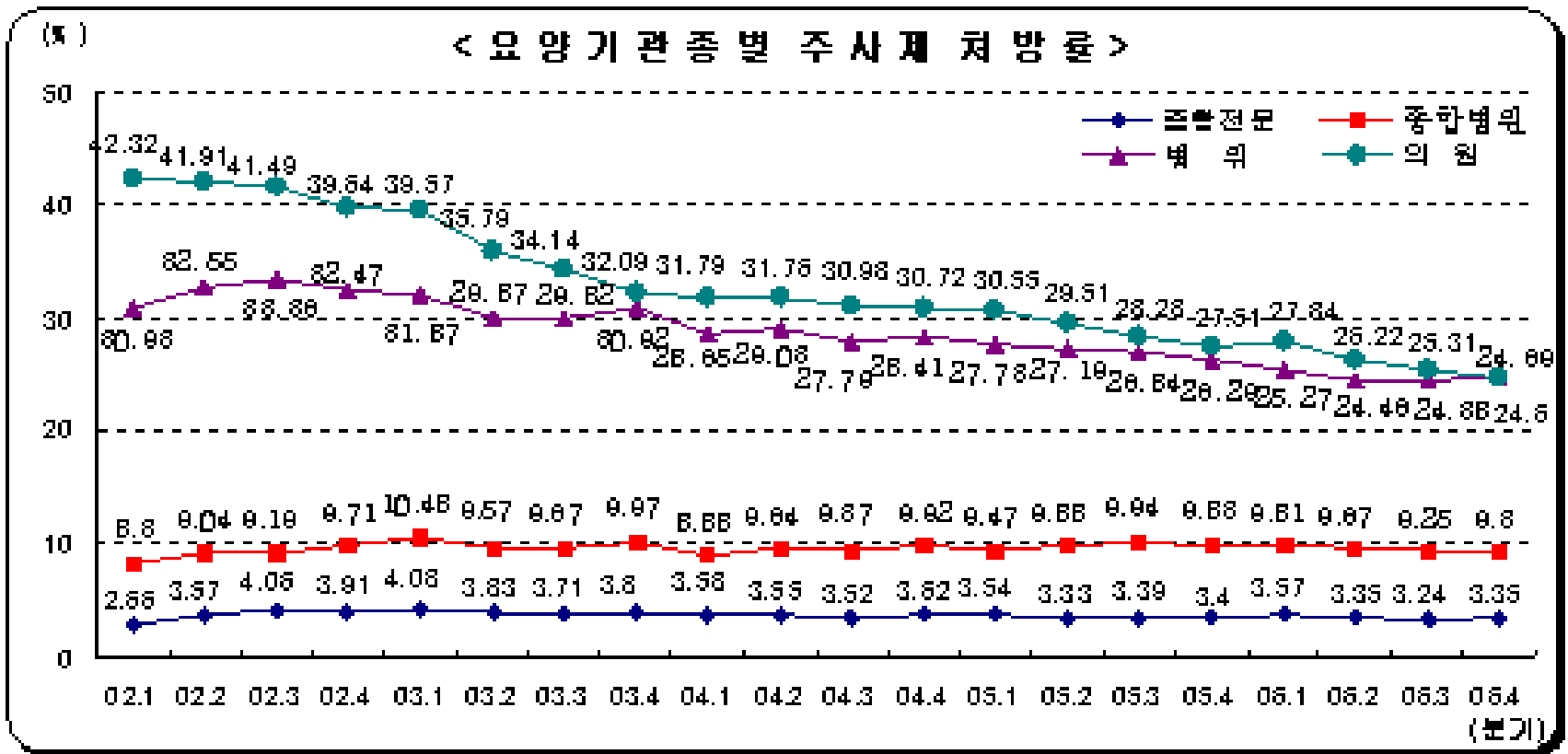
綠: 医院、紫: 病院、赤: 総合病院、青: 総合専門病院(大学病院)

# 急性上気道感染 療養機関種別 抗生剤処方率



緑: 医院、紫: 病院、赤: 総合病院、青: 総合専門病院(大学病院)

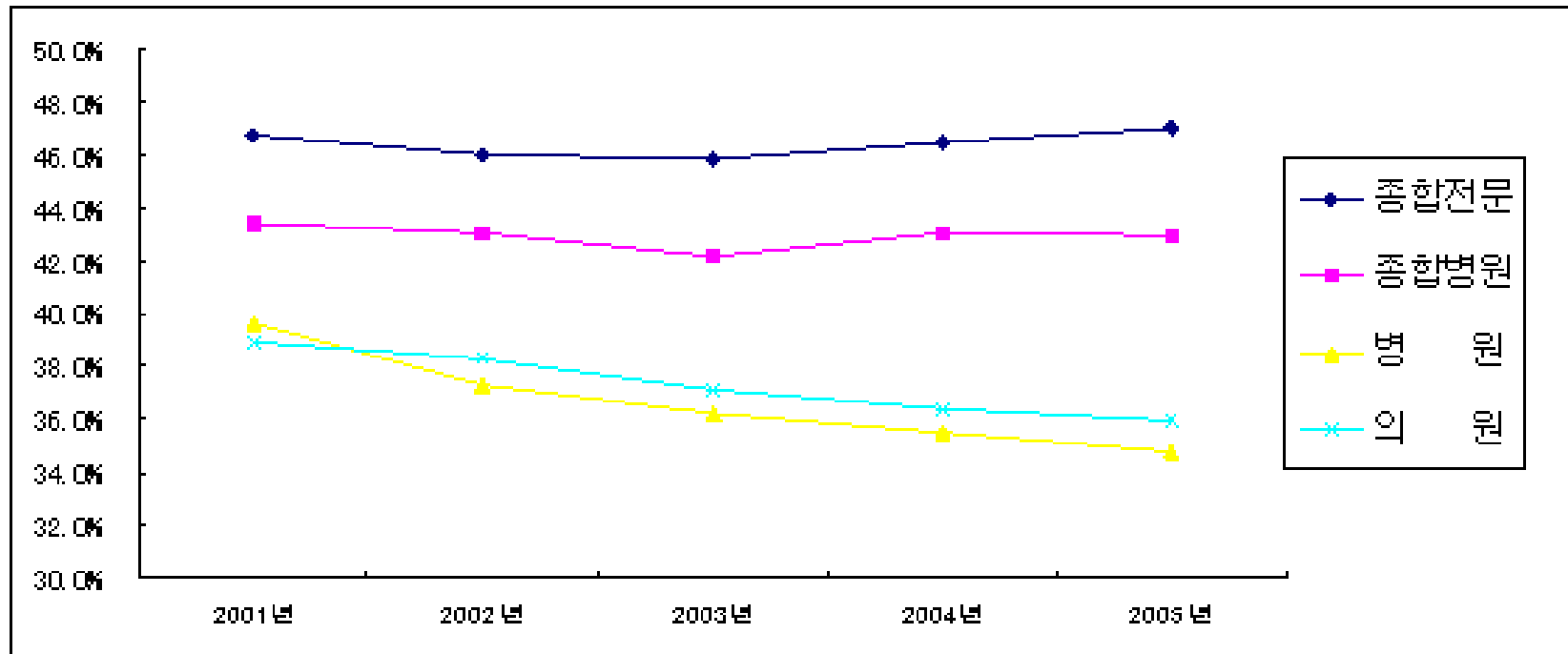
# 療養機関種別 注射剤処方率



綠: 医院、紫: 病院、赤: 総合病院、青: 総合専門病院(大学病院)

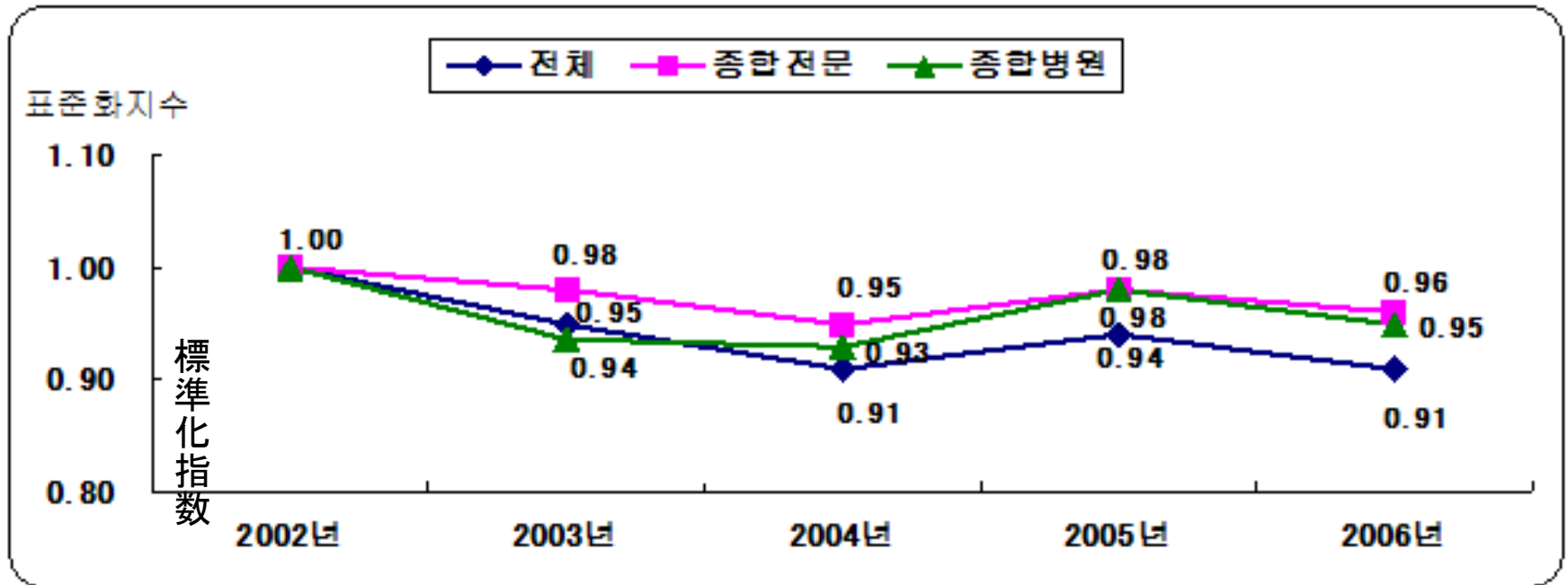


# 療養機関種別帝王切開分娩率推移



空色: 医院、黄色: 病院、赤: 総合病院、青: 総合専門病院(大学病院)

# 血液製剤請求量の推移



黒:全体、赤:総合専門病院、緑:総合病院

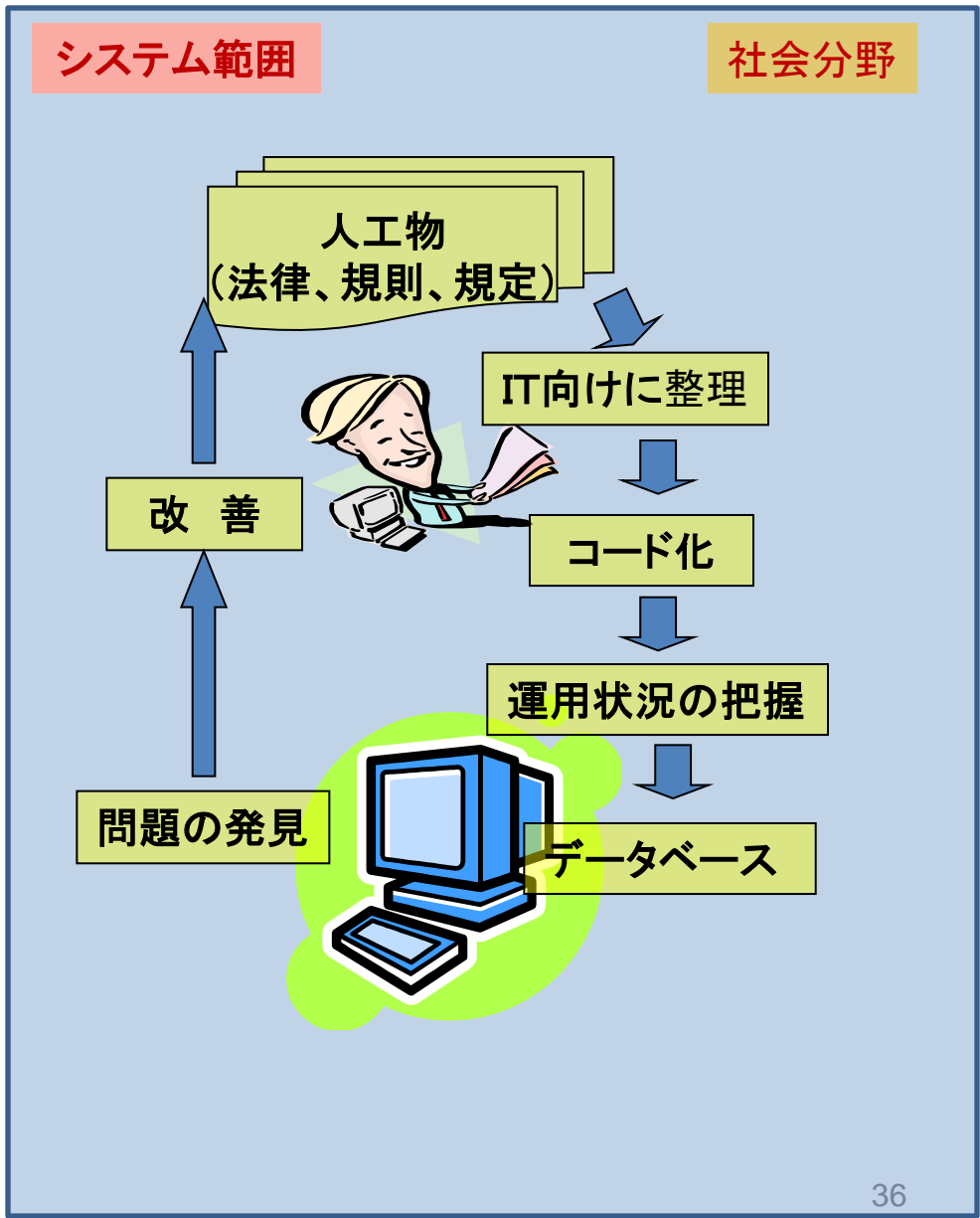
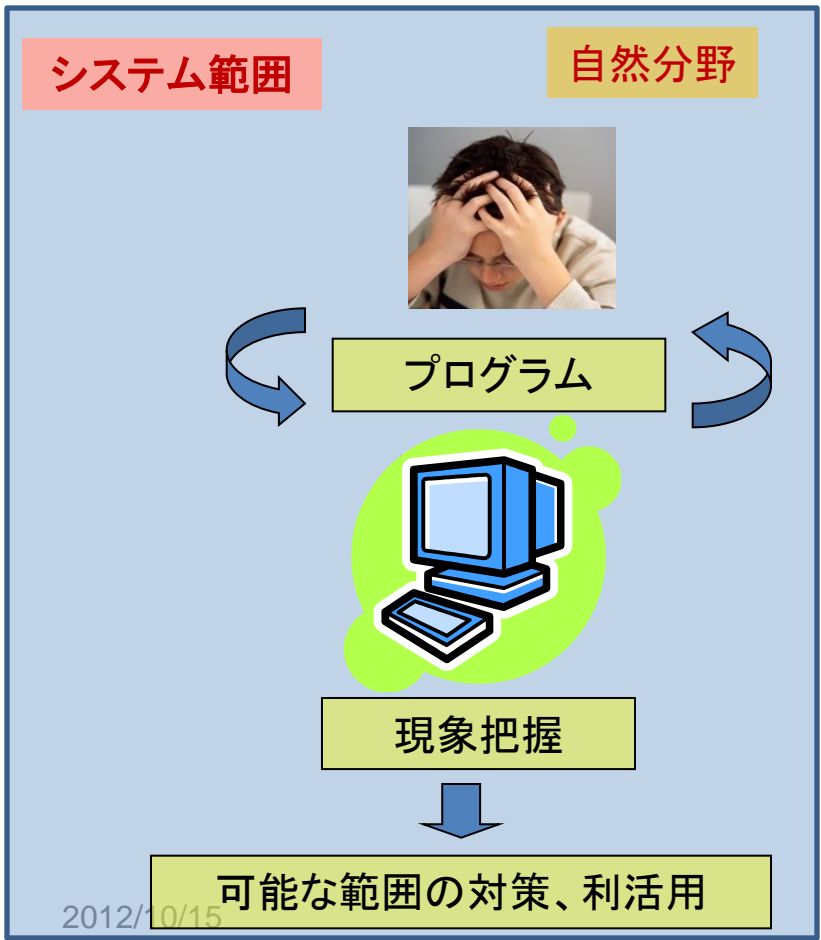
1. 2006年赤十字社供給血液製剤総量は 3,560,117 unit
2. EDIIに請求された血液製剤総量は赤十字社供給総量の88.4%にあたる。
3. 追求管理対象血液製剤はすべて血液請求量の 86.1%にあたる。

# 5. 電子レセプトのありかた

# 2区分されるIT対象:レセプトはどちら?

天然現象、宇宙  
人類などの生物

人智の及ばぬ  
システム与件



# 厚生労働省診療報酬情報提供サービス

<http://202.214.127.148/>

## 〈ホームページ利用上の注意〉 免責事項

当ホームページに掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。厚生労働省は利用者が当ホームページの情報をを用いて行う一切の行為について、何ら責任を負うものではありません。掲載されている情報をもとに医療保険請求行為を行う場合は、各自ご確認の上ご利用ください。

当ホームページに掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。厚生労働省は利用者が当ホームページの情報をを用いて行う一切の行為について、**何ら責任を負うものではありません。掲載されている情報をもとに医療保険請求行為を行う場合は、各自ご確認のうえご利用ください。**

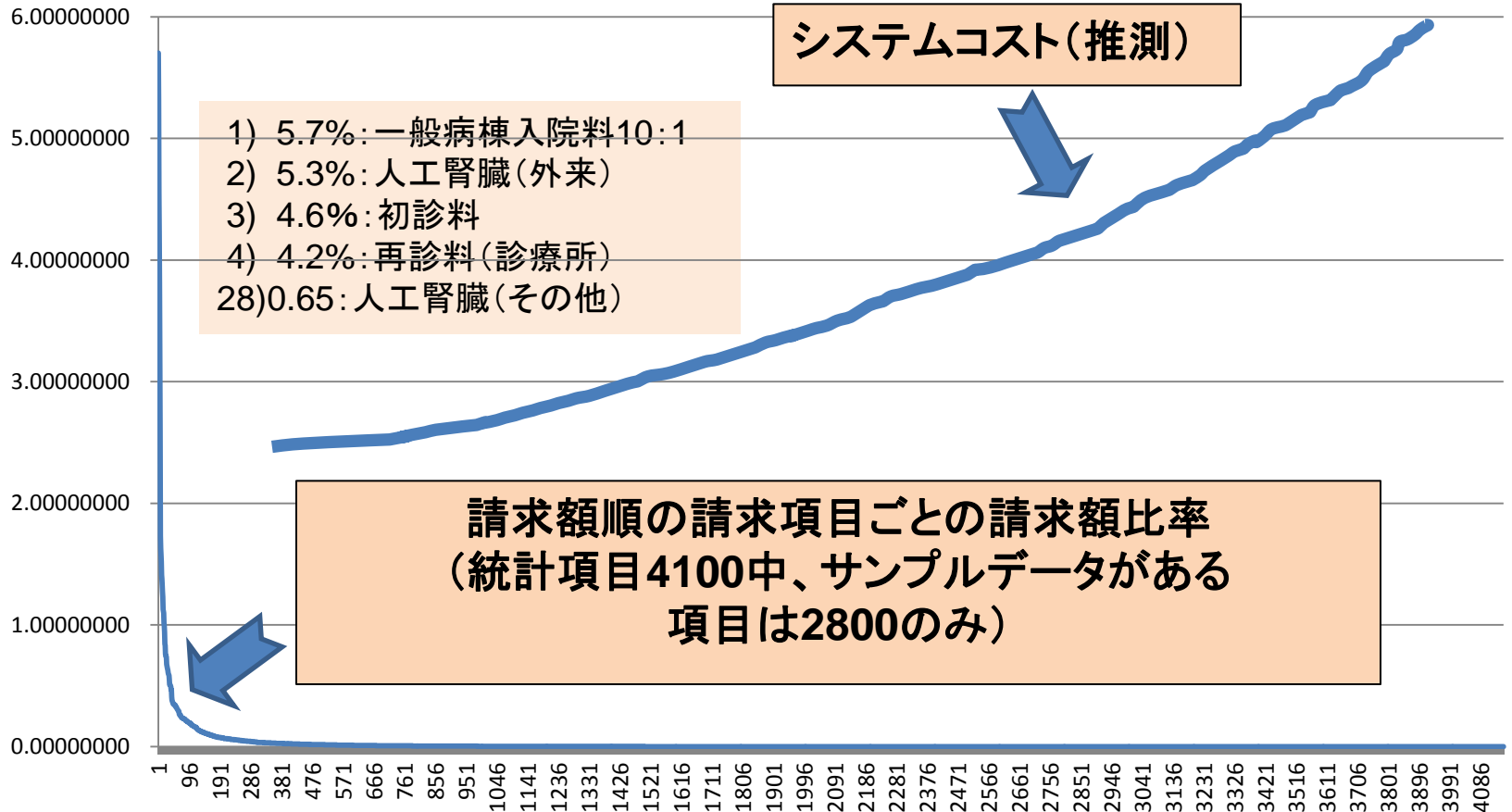
# マスターコードの内容

電子点数表		現行の「レセ電算」コード					
1	算定コード	1	マスター種別	26	入院基本料区分	51	施設基準(1)
2	分類番号	2	診療行為コード	27	入院基本料加算区分	52	施設基準(2)
3	主名称	3	省略名称	28	入院基本料等減算対象識別	53	施設基準(3)
4	補助名称	4	データ規格コード	29	病床数区分	54	施設基準(4)
5	加算名称	5	データ規格名	30	指導管理料	55	施設基準(5)
6	請求点数	6	新点数	31	基準適合識別	56	施設基準(6)
		7	旧点数	32	医薬品関連区分	57	施設基準(7)
		8	入外適用区分	33	検査等実施判断区分	58	施設基準(8)
		9	老人適用区分	34	検査等実施判断グループ区分	59	施設基準(9)
		10	点数欄集計先(入院)	35	検体検査コメント	60	施設基準(10)
		11	点数欄集計先(外来)	36	包括対象検査	61	上下限年齢
		12	DPC適用区分	37	逡減対象区分	62	時間加算区分
		13	病院・診療所区分	38	処置乳幼児加算区分	63	通則年齢
		14	傷病名関連区分	39	短期滞在手術	64	年齢加算1
		15	告示等識別区分(1)	40	極低出生体重児加算区分	65	年齢加算2
		16	告示等識別区分(2)	41	脊髄誘発電位測定加算区分	66	年齢加算3
		17	コード表用番号	42	頸部郭清術加算区分	67	年齢加算4
		18	告示通知関連番号	43	自動縫合器使用加算区分	68	変更区分
		19	公表順序番号	44	外来管理加算区分	69	漢字名称変更区分
		20	実日数	45	通則加算所定点数対象区分	70	カナ名称変更区分
		21	日数・回数	46	包括逡減区分	71	異動関連
		22	きざみ値	47	超音波内視鏡加算区分	72	変更年月日
		23	上限回数	48	超音波凝固切開装置使用加算区分	73	廃止年月日
		24	注加算	49	ドナー分集計識別		

# 統計にも現れない例外事項のためにシステムコストは高騰

## 厚労省の社会医療診療行為別調査(平成19年6月)

請求額の比率%



請求額順の請求項目

# 診療報酬改定費用状況調べ

平成20年11月

日本病院会 ITシステム委員会

- 対象病院:2570、 回答病院:899 回答率35%
- 費用発生と回答 384(43%)平均費用 268万円
- 費用発生せずと回答病院(不明含む):511(57%)
  - 改定費はシステム更新費用に含む、
  - 保守契約に含む、折衝中、院内で対応 等々

## 全国規模の改定費用

- 病院:200万円×1万か所=200億円、
- 診療所(医・歯),薬局:20万円(推)×20万か所=400億円
- 医療機関だけで600億円(推定)



## 日本病院会のアンケートの自由意見 899件の回答中、372件

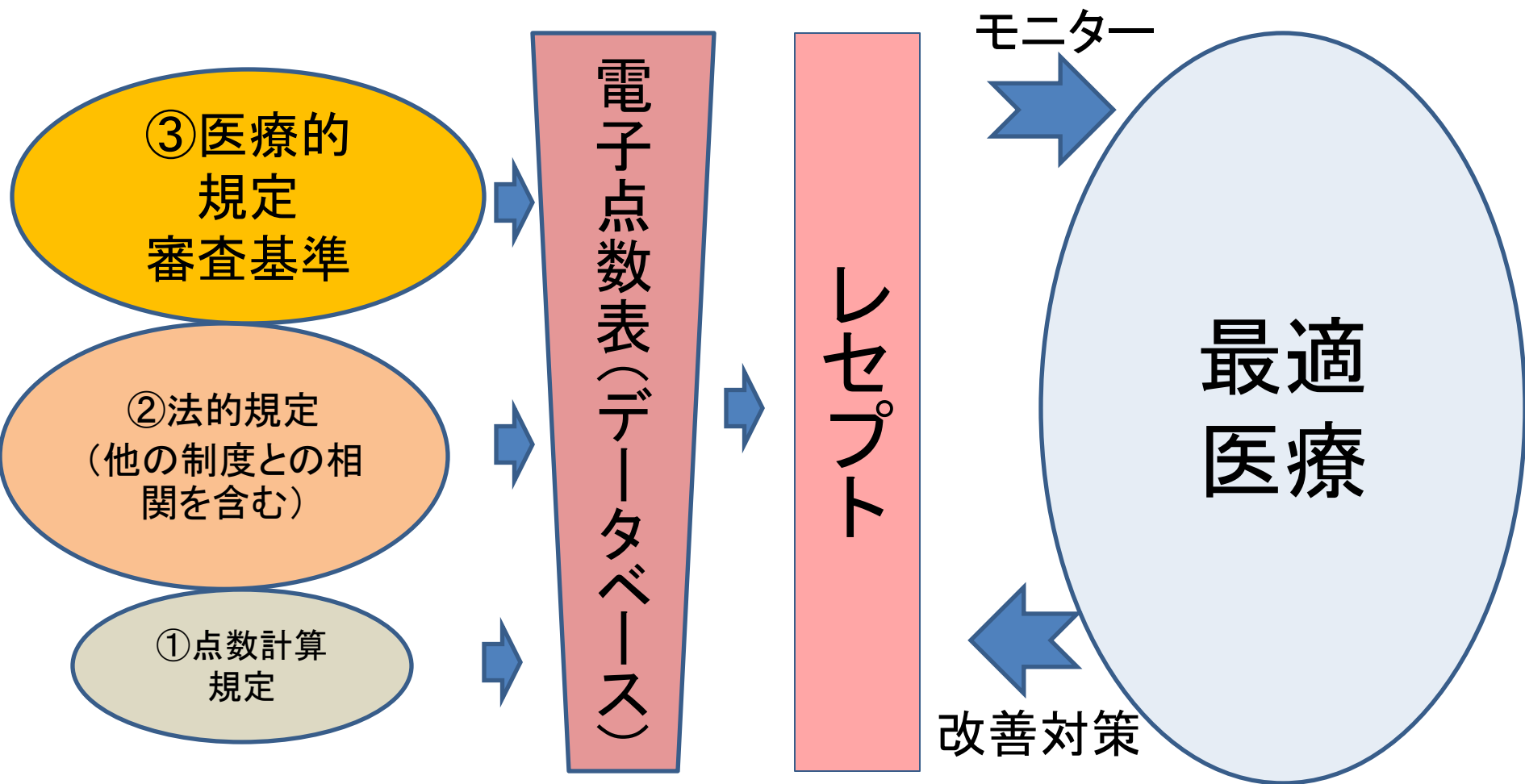
- 改定に要する費用を補填する収入がない。
  - 改定情報が遅く、短期間の対応が大きな負担。
  - いつまで、こんなことが繰り返されるのか辟易する。
  - 2年ごとの変更でシステムの安定稼働が望めない。
  - ITを使いながら必要なデータは得られない。
  - ベンダも苦勞しているが、見積内容が検証できない。
- 
- ITを活用した自主的業務が行えるのだろうか。

# 手作業ベースのままのIT化



電子点数表は実現可能→定石通りのシステム実現可能

# 電子点数表は 3段階の規定を逐次バージョンアップ





それでも地球は回っている



# JAHIS時代の成果(平成10年) レセプト告示様式37種→4種に統合実現

医科入院 10→1、医科外来 10→1、 歯科 7→1、 調剤 10→1

告示様式は37だが実際の様式は都道府県ごとに固有

紙色：9(白、浅黄、藤、桃、肌 水、黄、若草、鶯) → 白1色

刷色：4(黒、赤、セピア 青)→1(黒) サイズ：B5→A4

## 成功要因

- ①10年間の繰り返し提案、1年間の事前研究会
- ②規制緩和のテーマ選出の好機を戦略的に展開
- ②業界技術者の知恵を結集して関係団体の要求を1年間線引き
- ③「手書き様式は官報告示」、「電算用は社保庁標準」で二本立てに成功
- ④記載要領の原案執筆を率先担当
- ⑤OCR導入が至上命題であった支払基金と共同作戦展開

**改革は実務を熟知した当事者が積極参画すれば実現する!!**

事実を熟知した当事者の  
積極的参加を期待します

ご清聴ありがとうございました。

<http://yuhan.jp/>

4万件の「電子点数表(案)」も収録しています。

[yuhan@tbb.t-com.ne.jp](mailto:yuhan@tbb.t-com.ne.jp)

